

情報セキュリティ基本方針

現代の金属スクラップ業界は、高度な情報技術と深く結びついています。このため、情報セキュリティは単なる技術的な課題ではなく、経営の根幹を支える重要な要素です。前田金属工業株式会社は、この認識のもと、情報セキュリティ基本方針を策定し、実行します。

情報セキュリティ基本方針

弊社は、業界特有の情報（取引情報、顧客データ、サプライチェーン情報）の機密性、完全性、利用可能性を確保します。また、環境保護法規制やリサイクルに関連する法規制への準拠を重視し、情報セキュリティリスクの評価と業界特有の脅威への対応を行います。

実施する対策

物理的、技術的セキュリティ対策を強化し、サプライチェーンのセキュリティを確保します。取引データの暗号化を含む技術的手段を用いて、データの保護を徹底します。また、情報セキュリティインシデントが発生した際の迅速な対応計画を策定し、実施します。

従業員の関与と教育

従業員一人ひとりが情報セキュリティの重要性を理解し、業界特有のリスクに対して常に意識を持つことが不可欠です。このため、継続的な教育と訓練を実施し、従業員の情報セキュリティ意識を高めます。

継続的な改善とステークホルダーとの協力

情報セキュリティ管理体制は常に見直しを行い、必要に応じて改善します。また、顧客、サプライヤー、規制機関との協力とコミュニケーションを通じて、業界全体の情報セキュリティを強化します。

弊社は、金属スクラップ業界における情報セキュリティの重要性を認識し、これを社会への責任と捉えています。安全で信頼できるビジネス環境を提供するために、全社員が一丸となって取り組んでまいります。

制定日:2023年11月1日

前田金属工業株式会社

代表取締役社長 前田聡一郎